

田方自動車学校

ISO29990認証式と  
物流人材育成シンポジウム

# 自動車学校では初

【静岡】田方自動車学校(小林淳一郎社長、田方郡)は沼津リバーサイドホテルで12日、自動車学校として全国で初のISO29990(職業訓練事業の品質保証基準)の認証式



小林社長

典及び物流人材育成シンポジウムを開催。国内の指定自動車教習所では初の認証ということで、多くのマスコミと物流事業者が会場を訪れた。

同校では、物流業の人材不足が深刻化する中で、いち早く運転免許教育の重要性を認識。陸上輸送に必要とされる運転技術、安定した貨物輸送、荷役技術の教育は、教育機関

としての自動車教習所が従来の業務の垣根を越えて担うべきとの社会的使命としてきた。そこで、これまで展開してきた大型、中型、準中型のトラック

免許、大型特殊の建機運転免許、牽引のトラクタ免許などの運転に県労働局登録教習機関として開始した「T・D・S・テクニカルセンター(建設・産

業機械などの資格取得専門学校)で展開しているフォークリフト、玉掛け、小型移動式クレーン、床上作業式クレーン、高所作業車、車両系建設機械(整地・運搬など)の各技能講習を充実させてきた。

この2つの資格取得教育サービスを包括した、陸上貨物輸送・荷役保管に関する職業能力開発訓練を、任意団

体「LCシヨブトレーニング協会」の名称で県知事認定職業訓練として実施してきた。また、厚生労働大臣許可の有料職業紹介事業にも進出。各公的事業免許・許可などを取得し、指定自動車教習所として

は全国初の物流事業者向け職業訓練事業を開始することで、社会に発信してきた。今回、資格教育を含めた総合的な物流人材を育成する職業訓練事業に対して、その訓練品質を担保するため

に、国内の指定自動車教習所では初となる認証を取得するに至った。当日は、ISO認証取得を記念して、物流人材育成シンポジウムを開催。「物流人材育成と社会の動き」をテーマに、中運局自動車交通部貨物課の古橋靖弘課長、県労働局の

品を担保するため、国内の指定自動車教習所では初となる認証を取得するに至った。当日は、ISO認証取得を記念して、物流人材育成シンポジウムを開催。「物流人材育成と社会の動き」をテーマに、中運局自動車交通部貨物課の古橋靖弘課長、県労働局の

官、県警交通部運転免許課の川上幸文課長、静岡協の窪田智樹専務理事、いすゞ自動車中部の清水和治会長、日本品質保証機構の福井安広理事、同校の小林社長がパネリストとして登壇。それぞれの業界の立場として、物流業界における人材の確保や育成について見解を示した。

(伊藤行理)